平成 27 年度 上 半期 指定管理者管理運営状況シート

●施設の概要

施設名	西児童センター	所管課	子ども未来部子ども支援課
所在地	岐阜市鏡島南2丁目8番40号		
指定管理者名	社会福祉法人 岐阜市社会福祉事業団		
指定期間	平成24年4月1日~平成29年3月31日まで		
選定方法	☑ 公募	非公募	
料金制	□ 使用料 □ 利用料	金 🗸	料金徴収なし
指定管理委託料(年額)	14,919,428円		
施設の設置目的	児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進	進し、又は情操を	を豊かにすることを目的とする。
施設概要	◇構造:鉄筋コンクリート造3階建のうち1階の一き ◇施設内容:遊戯室、幼児室、図書学習室、集会 体育館駐車場と共有)※岐阜市西部体育館との	室、おもちゃ図書	

●利用状況

<u> </u>	<u> </u>					
		H27上半期	H26 下半期	H26 上半期	H25 下半期	H25 上半期
利用者数	来館者数	16,136	13,608	15,480	13,209	15,605
(単位:人)	移動児童館利用者数	1,300	936	1,056	444	1,738
各室稼働	移動児童館実施回数(単位:回)	11	12	8	10	14
状況	開館日数(単位:日)	156	151	156	151	156

●業務の履行確認

●業務の履行		屋石业四
区 分	確認事項	履行状況
利用者 サービス	①開館日・開館時間の遵守 ②適切な人員配置 ③広報の方策 ④苦情への対応 ⑤仕様書、事業計画書に基づく事業の実施	①、⑤計画通り実施。 ②所長(常勤)、常勤職員2人(児童厚生員は所長を含め3人)。 ③児童センターのおたより[あそびっこ」、乳幼児センター便り「すくすく」の発行・配布、中日新聞地域ブロック紙「どまんなか」に掲載、児童館ホームページ掲載、医院等へのポスター掲示依頼、センターしおりにて広報。ぶりあネットへの登録。 ④苦情等には随時対応し回答。
自主事業• 提案事業	_	_
施設管理	①施設設備の保守点検の実施(仕様書別記2参照) ②施設の衛生管理に対する配慮、快適に利用できる状態の保持 ③省エネルギー並びに環境への負荷の軽減に努めること ④施設・設備・備品等の維持管理	①、②、③適切に実施。 ③利用者不在時の消灯・事務所内の常時消灯等、節約・節電に努めた。地域ボランティアにリサイクル用品の協力依頼を行った。 ④ボランティアでのリサイクル可能な用紙、段ボール布の提供の協力依頼、廃材等の活用。
施設修繕	下記の観点からの修繕実施状況 ①迅速な修繕の実施 ②指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備	①、②法人本部と協力・連携し実施。屋外遊具の修繕を岐阜市に依頼。おもちゃ病院を活用。
危機管理• 法令遵守	①個人情報の保護 ②非常時の対応策 ③関係法令の遵守	①、③マニュアル等に基づき問題なく履行されている。 ②「危機管理マニュアル」の周知徹底を図った。安全・安心情報の活用のほか、学校と連携し即座に不審者情報が入るようにしている。

●利用者評価

<u>●利用者評価</u>	
利用者アンケートの 実施状況	平成27年9月10日~20日に来館者及び幼児クラブ参加の保護者にアンケートを無記名で実施。 回答者数 来館者アンケート 70人(女性55人、男性12人、無記名3人)(回収率100%) 幼児クラブ参加者アンケート 70人(回収率100%)
利用者アンケートの 実施結果	○西の幼児クラブ(児童センター主催)を何で知りましたか? チラシ12人、センターに遊びに来ていて30人、友人からの紹介17人、インターネット11人 ○どの幼児クラブに参加しましたか? ありんこクラブ21人、ひよこクラブ15人、こあらクラブ19人、ぱんだクラブ16人、ころちゃんクラブ14人、パパ さんクラブ4人、はい・たっちクラブ2人 ○お子さんにとって幼児クラブはどうでしたか? 良かった60人、まあまあ良かった7人、普通2人、あまり良くなかった1人 ○お母さんにとって幼児クラブはどうでしたか? 良かった65人、まあまあ良かった4人、普通1人 ○職員の接し方はどうでしたか? 良かった68人、まあまあ良かった2人 ○幼児クラブに参加して良いと思った点は何ですか? 無料でいろいろと体験できる5人、お友達ができた5人、同世代のお母さんたちと楽しく参加できた4人、同年代 の子と遊べた3人、家では出来ないことができたり、いろいろな情報が聞けて良かった2人
利用者からの 要望・苦情と 対処・改善	要望⇒回答 ○来館者アンケートより ・クラブはいつも遊戯室でおこなわれていますが、床が硬いので、小さい子供が転んだ時に危険。 ⇒赤ちゃんのクラブなど、マットを引いて行うこともありますが、申し訳ありませんが、基本遊戯室で幼児クラブは行っています。 ・食事ができる場所があるともっと利用しやすくなると思います。 ⇒申し訳ありません、そういった要望はよく聞かれますが、今のところ予定はありません。 ・毎日行きたがり、すっかり常連となっていますが暖かく出迎えていただけるので、足を運びやすいです。 ・たくさんのおもちゃがあり子どもが喜んでいます。 ・もっとみんな利用したらいいのに~と思うほどすごく良いところです。 ・年齢によって部屋が分かれていてとてもよかった。 ○幼児クラブアンケートより ・子供がまだ理解できない為、他の部屋に出て行ってしまうのが残念でした。 ⇒お子さんごとに興味のある活動と、そうでないものがあります。気が向いたら戻ってくるから・・・というくらいの気楽な気持ちで、ご参加ください。 ・夏休み中も幼児クラブを開催してほしい。 ⇒夏休みは、朝から小中学生の利用が多く、幼児クラブを行う場所が確保できません、ご理解ください。 ・もう少し活動時間が長いと良いと思いました。 ⇒予定よりいつも長引いてしまうのですが、小さいお子さんが、集中できそうな時間で、こあらは30分としています、ご理解ください。

●指定管理者の選定基準に基づく評価

- " " " " " " " " " " " " " " " " " " "					6		
区分	選定基準	評価項目 具体的な業務要求水準	指定 管理者	所管課	評価 委員会		
	公平性 住民の平等利 用が確保されること	平等利用を確保するための体制、 モニタリングなど	・利用者アンケートの実施 ・運営委員会の開催	Α	Α	Α	
公平性		情報公開、広報の方策	・利用者アンケート結果の公表(館内掲示など) ・広範で適切な広報活動の実施(ホームページなど)	Α	Α	Α	
	V = U		区分評価				
		既存業務の改善、工夫又は新規事 業等の実施	・業務改善や工夫又は新規事業(行事)等の実施	Α	S	S	
		利用者ニーズ、苦情などの把握方 法及び対応方策など	・利用者アンケートの実施 ・苦情・クレームへの着実な対応	Α	Α	Α	
内容が、対象 施設の効用	利用者に対するサービス向上の方 策(窓口応対、プロモーション、設備 の整備など)	・移動児童館の実施(仕様書別記3参照) ・利用者へのサービス向上に繋がる方策の実施	А	А	Α		
	利用促進、利用者増の方策	・利用促進や利用者増に繋がる方策の実施	Α	Α	Α		
	るものであること	サービスの質を確保するための体 制、モニタリングなど	・事務分掌等に基づく事務分担の実施	Α	Α	Α	
		施設の効用(設置目的)を最大限発 揮できるスタッフの配置	・児童厚生員を2人以上、その他の職員(施設が児童センターの場合は体育指導員)を1人以上配置(このうち最低1人は常勤職員とすること)	А	А	Α	
			区分評価			Α	
内容が、管理 効率性 費の縮減が図	事業計画書の	指定管理経費の妥当性(収支計画 の妥当性など)	・収支計画に沿った運営(予算書に沿った執行)	Α	Α	Α	
	内容が、管理経 費の縮減が図ら れるものである	管理経費縮減の具体的方策	・管理経費縮減に繋がる方策の実施(リサイクルやリユース、節水・節電など)	Α	Α	Α	
	こと		区分評価			Α	

区 分 選定基準				評価		6	
		評価項目	具体的な業務要求水準		所管課	評価 委員会	
		組織及びスタッフ(採用予定者も含む)の経歴、保有する資格、ノウハウ、専門知識等	・児童厚生員を2人以上、その他の職員(施設が児童センターの場合は体育指導員)を1人以上配置(このうち最低1人は常勤職員とすること)	А	А	Α	
	事業計画書に沿った管理を	スタッフ(採用予定者も含む)の管理、監督体制	・事務分掌等に基づく管理・監督体制並びに事務分担の 実施	Α	Α	Α	
安定性 安全性	安定性安定して行う	物的能力、人	スタッフ(採用予定者も含む)の人 材育成の方策	・職員の資質向上を図る研修の実施又は研修会への参加	Α	Α	Α
		リスクへの対応方策(防止策、非常 時の対応マニュアルなど)	・危機管理(リスク)や非常時対応のマニュアルの整備・リスク防止策の実践	Α	Α	Α	
			区分評価			Α	
	内容が、岐阜市 あるいは施設が	地元の法人その他の団体の育成 (一部業務の再委託先)、地元住民 の活用(雇用又はボランティア等)	・地元の諸団体との連携、交流 ・地元の法人その他団体の育成又は地元住民・高齢者・ 障がい者等の活用	Α	S	S	
貢献性	いう。)の振興、	地元での社会活動等への参加	・地元の振興、活性化などに貢献できる社会活動等への参加(地元行事への参加)又は地元の団体・住民との協働事業等の実施	А	А	Α	
	活性化などに貢献できるもので あること		区分評価			S	

●指定管理者の取組みに対する自己評価(艮否、課題と解決策など)				
今期の取組み に対する評価	□利用者(母親等)の資格・特技の発掘の継続及び妊婦を交えたサロン等の開催 子育でに関する資格・特技を有する利用者(母親等)を掲示又は口コミ等で募集を行った結果、前期から継続で、リトミック(3回)、音楽教室(4回)、が実施できた。更に今期からは、新たにスクラップブッキング(1回)、乳幼児を交えたスキンシップタイム(2回)、エアロビクス(1回)を実施することができた。利用者には好評であった。□児童クラブの継続実施 工作クラブ(10人)は、簡単な資材を活用して、常に新しい作品(ぴっくり箱、プラ板キーホルダー、段ボールの迷路等)を制作し、又、今年度より手芸クラブ(10人)の活動を取り入れ作りたいものを出し合いながら(ゴムブレスレット、マスコット,針山等)製作活動を行うなど小学校低学年を中心に毎回期待して喜んで参加してくれた。□安全対策の実施館内外を点検して、地震発生時の物の落下による危険防止のため棚等の整理整頓を行う等の安全対策を実施した。			
前回までの意見を 踏まえた取組み状況	□昨年度に続き、他の施設での取り組みは参考になる事例が多いことや情報交換の場となるので今年度も引き続き積極的に導入している。 □駐車場不足に関しては土、日曜日は地域の会社の駐車場をお借りしたり、児童センター内にも止められるよう配慮することで解消している。			
今後の取組み	□ 引き続き、安心・安全な施設として管理運営していくために、定期的に遊具、施設の点検を施行し、事故防止に万全を尽くしていく。 □ 利用者(母親等)が有している資格・特技を発掘し、その能力を活かすことのできる講座等(子育てに関するもの)を企画し、下半期も引き続き人気のあるメニューを取り上げ実施していきたい。			

●所管課の意見

毎月の児童センターのおたよりを担当小学校へ配布、公民館、地域の医院へのポスター掲示依頼、また中日新聞地域ブ ロック紙「どまんなか」に事業内容を掲載依頼のほか、ホームページのブログにて活動内容を随時アップするなど、広報活動 を積極的に行っている。

児童センターの利用者からの口コミ等により、資格や特技を持っている方への講座開設の依頼を行って様々なメニュー作り に取り組んでいる。今期開いた新規講座として、乳幼児を交えたスキンシップタイムを2回、エアロビクスを1回実施しており好

岐阜市社会福祉協議会を通じて、高齢者ボランティアの斡旋を依頼、またNPO法人を通じて発達障害のある若者をボラン ティアとして受け入れ、子どもとのふれあい活動、絵本の読み聞かせを行うなど、地域との連携・交流、またボランティアの育 成について積極的に取り組んでいる。

職員体制や経営状況については、問題なく運営が行われている。

●指定管理者評価委員会の意見

児童館利用者の特技を活かした新規事業を積極的に取り入れており、評価したい。

また、高齢者ボランティアや障がい者ボランティアを継続的に受け入れ、さまざまな活動を行っていることについても評価し たい。

児童センターで活動するボランティアが地域で活躍できるように育成、援助するとともに、地域住民がボランティアとして児童 センターの活動に参加できる場を今後も積極的に提供していただきたい。

アンケート等の利用者要望を分析し、さらなる満足度向上、利用促進に努めていただきたい。

適正に管理運営が行われており、良好と認められる。